

Monthly Report

南、晴れ晴れ「やりきった」／世界体操で輝く「銀」



表彰式後、メダルを獲得し喜び合う（左から）南と鈴木監督

目次

・南、晴れ晴れ「やりきった」／世界体操で輝く「銀」	1
・これまでの経験を踏まえて、仙台大学で何をするか ・富谷市と包括連携協定を締結	2
・仙南地域におけるスポーツ活性化支援コンソーシアム発足総会を開催 ・令和3年度仙台大学地域防災人材育成プログラムを開催しました	3
・運動栄養学科/後期スタート!!～給食運営実習Ⅰの授業を見てみよう～ ・ヨガ体験でリフレッシュ!／健康福祉学科 ・“高齢者運動教室”の今を学ぶ／健康福祉学科	4
・自宅でできる運動・ストレッチ動画を配信／仙台大学 健康づくり支援班 ・学校支援ボランティア／増田西小学校からお礼状をいただきました	5
・硬式野球部／4年ぶり7度目のV 仙台六大学野球秋季リーグ ・女子サッカー部／河北新報旗争奪 皇后杯東北大会、2年振り5度目の優勝	6
・硬式野球部の川村友斗がプロ野球ドラフト会議で福岡ソフトバンクホークスから育成2位指名 ・育成2位の川村友斗、福岡ソフトバンクより指名あいさつ	7
・男子サッカー部の武部洸佑が来季からJ3ヴァンラーレ八戸に加入することが内定しました ・「高校スポーツの安全を守る」Vol.42	8
・芝草通信 NO. 30	9

体操競技部の南一輝（体育4年）がやってくれました。世界の舞台で堂々2位。銀メダルを首から下げ、その表情は晴れ晴れと輝いていました。

北九州市立総合体育館で行われた世界選手権。第6日の10月23日は種目別床運動の決勝を行い、初出場の南は14.766点をマークしました。1位選手（イタリア選手）とはわずか0.034点の僅差。体操の世界で着地の際に足一つが動くとも減点が「0.1」だけに、ほんのわずかなミスがメダルの色を分けたのです。

南は演技の出だしから「後方抱え込み2回宙返り2回半ひねり」、「シライ2（前方伸身宙返り3回ひねり）」とF難度の技を成功しました。しかし、確かに床運動の優劣を決めるのは高難度の技を持っているかどうかですが、結局、着地が重要なポイントになります。2人の得点を比較しましょう。Dスコア（難易度）で南は0.300上回っていました。つまりEスコア（出来栄え・完成度）で南は涙をのんだのです。得点8.266。1位選手よりも0.334下回りました。南からみれば合計マイナス0.034です。

その悔しさは鈴木良太監督のコメントにもよく表れています。「着地が何度か若干乱れた。そこが痛かった」と。南自身もそこは承知しています。「（着地は体の）反応が良すぎて動きすぎた。ただ、びびるより、思い切った演技をしようと思ったので…。ちょっと悔しい気持ちはあるけど、攻めた結果ですから。やりきった」と言っています。

南の世界への挑戦はこれで終わるわけではありません。これからも続きます。最後に南の談話で締めます。夢が広がるような内容です。

「一からまた演技をつくり直して、一番輝けるように頑張りたい。誰にも負けないような選手になりたい」

<体操競技部>

学生の活躍や、取り組みなどをご存知でしたら広報課までお寄せください。

Monthly Reportで紹介する他、報道機関にも旬な話題を提供して参ります。

本誌へのご意見・ご質問等がありましたら広報課までご一報ください。

仙台大学 広報課

直通 0224-55-1802

Email kouhou@sendai-u.ac.jp

初寄稿シリーズ

これまでの経験を踏まえて、仙台大学で何をするか

准教授 岩渕 孝二 (2021年4月 着任)

まえがき

私は、今年3月、宮城県警を定年退職になり、4月から縁あって仙台大学に勤務することになりました。

警察においては、38年中26年が刑事部門と一番長く、しかも犯罪者と対峙する取調室の中で過ごした時間が、一番長いかもしれません。

警察官は、公務員の中でも一般市民の皆さんに最も身近な場所で活動する存在ですが、私はどちらかというと、犯罪者と過ごした時間の方が長かったといえます。取調室の中では、被疑者に暴れられたり罵られたり、嘘をつかれたりすることも多く、そんな中で仕事をしていると目つきも悪くなってしまうというわけです（というのは言い訳ですが）。



仙台大学で何をするか、ということ

このような私ですが、現代武道学科では、主に社会の安全・安心概論のうち、警察行政や具体的な警察の活動等についての講義を担当しています。

そして、この半年で感じたことは、一般社会の中で誰もが、普段からパトカーや警察官の姿は、頻繁に目にする機会があります。警察官を志望する学生にさえも具体的な警察の活動は、あまり知られておらず、警察官を志望しない学生に至っては、身の回りで起こる事件や事故でさえ、別世界での出来事くらいの感覚しかないのではないか、ということです。もちろん、警察と関わりなく普通に生活できることは大変良いことです。

そのようなことから、当初、警察官など公安系公務員等を目指す学生の支援、人材育成が私に求められていることだと思っておりましたが、元警察官という立場からすると、世の中で起こる事件や事故は、ニュースの中だけの出来事ではなく、すぐ近くで起きているということ、事件に巻き込まれたり、事故に巻き込んでしまったりする危険は、身近にあるということを学生に伝えていきたいと考えております。

そして、少しでも本学の学生が自分の目指す道に向かって、一心不乱に突っ走っていくための手助けができればいいなと考えております。

皆さん、どうぞよろしくお願い致します。

富谷市と包括連携協定を締結

本学は10月8日、宮城県富谷市と生涯スポーツの振興や人材育成を目的とした包括連携協定を締結しました。

締結式は富谷市役所内で行われ、本学からは朴澤泰治理事長（本学学事顧問）と高橋仁学長らが出席しました。まず、富谷市の若生裕俊市長から「市制6年目を迎えるにあたり協定締結を機に、町づくりや未来への子どもたちの育成のために、仙台大学の持つ資源により体育・スポーツの推進、市民の健康づくり等を含め様々な形で支援をお願いしたい」と本学に対する期待が込められた挨拶がありました。

若生市長のあいさつを受け朴澤理事長は「今回の協定は、新たな人材育成、学生教育を展開できるよい機会となる。本学では、スポーツ・フォア・

オールという基本理念のもと、身体活動をベースにスポーツ等を通じた人材の育成を図っている。幼児体育、部活動支援、高齢者の健康づくりをはじめとした様々な分野で連携を図り共に発展していきたい」と応えました。



左から朴澤泰治理事長、若生裕俊富谷市長、高橋仁学長

仙南地域におけるスポーツ活性化支援コンソーシアム発足総会を開催

10月19日、本学を会場に「仙南地域におけるスポーツ活性化支援コンソーシアム」発足総会が開催されました。

本コンソーシアムは、本学が持つさまざまな資源を活用し仙南地域におけるスポーツの普及推進を図るとともに、地域の健康・スポーツ等に関する課題について議論し、産学官が協力して解決の方策を検討し地域活性化に寄与することを趣旨として設立されました。

仙南地域の5つの自治体及び連携する企業等と本学の13団体が参加した発足総会では、本学がこれまで実施してきた乳幼児の運動あそび教室や介護予防運動事業、気仙沼市や郡山市でのICTを活用した部活動支援事業、岩沼市での部活動支援、亘理町と日本クリケット協会との協働でスタートしたクリケット普及活動などを紹介。行政や企業等の方々からはスポーツによる地域活性化の取り組みや中学校の部活動における指導者不足、スポーツと栄養などについて発言があり、活発な情報交換が行われました。

会長となった高橋仁学長からは「少子化が進み、高齢化が加速する状況下において、体育・スポーツ系大学である仙台大学が地域のためにどのように貢献していけるかは大変重要な課題。産業界にもご協力を頂き、地域のスポーツ・健康面の課題解決とスポーツによる地域の活性化に向けて産学官で一つになって知恵を絞っていきたい」と、コンソーシアムへの期待が込められた挨拶がありました。

今年度の具体的な活動として、仙南地域の中学校部活動支援事業を行うこととしています。



コンソーシアム発足総会に参加した自治体や企業、協会等の代表者による記念撮影

<仙南地域におけるスポーツ活性化支援コンソーシアム 会員一覧> (自治体)

・柴田町 ・大河原町 ・角田市 ・亘理町 ・山元町

(企業等)

・一般社団法人 日本クリケット協会 ・アイリスオーヤマ株式会社
 ・ソフトバンク株式会社 ・大塚製薬株式会社 仙台支店
 ・ミズノ株式会社 東北支社 ・JAXA 角田宇宙センター
 ・一般社団法人 スポーツ・ラボ仙台

令和3年度仙台大学地域防災人材育成プログラムを開催しました

10月22、23日の2日間、仙台大学地域防災人材育成プログラム（後援：柴田町）を開催し、柴田町民や本学学生など30名が参加しました。参加者は2日間の基調講演や講義の受講を通し、自然災害の発生メカニズムや柴田町内での災害発生状況、地域を守る消防団の重要性、避難所における運動指導の在り方など、地域の防災を担う人材としての基礎的な知識を深めました。

このプログラムは、自然災害に対して「どのように向き合い」「どのような行動を取るべきか」などについて考えることを通して、地域防災の中心的役割を担う人材の育成を目的に今回初めて開催されたものです。



◎プログラムの内容

○基調講演

「自然災害への備えと地域防災」

講師 東北大学災害科学国際研究所 所長 今村 文彦 教授

○講義1

「柴田町における地域防災の課題」

講師 柴田町総務課 危機管理監 平間 信弘 氏

○講義2

「消防団と地域防災」

講師 柴田町消防団 団長 平井 正憲 氏

○講義3

「東日本大震災時の避難所におけるボランティア活動の教訓から」

講師 本学教授 小池 和幸

運動栄養学科/後期スタート！！～給食運営実習Ⅰの授業を見てみよう～

夏休みも終わり、いよいよ後期授業がスタート。前期は新型コロナウイルス感染防止対策ため、ほとんどの授業がオンラインの実施でしたが、後期は国内の感染者数の急減もあり、対面での授業が多くなっています。

そこで、今までお伝えできなかった本来の授業風景をお届けします。今回は栄養士免許取得に必要な科目の一つ「給食運営実習Ⅰ」を紹介します！

小学校や中学校ではおなじみの給食。栄養士免許を得るためには給食に関する知識も必要です。その給食の献立作成や栄養価計算などの基礎的な知識を学ぶのが3年次で開講される「給食運営実習Ⅰ」です。

学生は、大学から貸与されているiPadを活用するなどして献立の栄養価計算、給食を作るまでの作業工程の計画、食材の発注書作成などを実践することにより、給食を提供するために必要な知識を身に付けることになります。

「給食運営実習Ⅰ」での学びは、学校、病院などの給食施設で行う校外実習で発揮することになります。

<運動栄養学科>



授業中の様子

ヨガ体験でリフレッシュ！／健康福祉学科

10月7日、健康福祉学科の2年生対象とした「ヨガ体験授業」が行われました。この授業は健康支援・介護予防演習の授業の一コマとして毎年恒例となっており、今年で6回目です。

健康福祉学科卒業生の中村孝子講師（2001年度卒・インド中央政府公認ヨガインストラクター）の指導のもと、静かに呼吸し体を動かし、とても穏やかな空間の中にいる感覚でした。

学生からは「頭だけでなく、体全体をほぐすことができた」、「日頃、動かさないところを伸ばし、体がポカポカした」、「ヨガは初めてで、とても楽しかった」、「体が硬いとできないかと思っていたが、先生の“自分のペースで”という言葉が心を和ませてくれた」、「久しぶりにとてもリラックスした。先生の説明や指示の仕方などがとても参考になった」などの感想が寄せられました。

今後も対面授業で、健康運動指導方法の実際を学んでいきます。

<健康福祉学科>



“高齢者運動教室”の今を学ぶ／健康福祉学科

健康福祉学科では「健康支援・介護予防演習」の一コマにおいて、現場で活躍中の講師から健康運動指導の実際について学んでいます。

10月21日は「高齢者運動教室」について、坂上香里講師（1999年度卒・健康運動指導士・仙台市健康福祉事業団等の運動教室を担当）の指導のもと、最近の動向もふまえ、音楽に合わせて様々な運動を体験しました。

学生からは「“楽しみながら”行うことの大切さを理解できた」、「激しくはないが全身を使い、充実感があつた」、「高齢者にありがちで、気づかなかった細かいポイントも学ぶことができた」、「認知症対策の運動も学び、少しでも高齢者に役立てるようになりたいと感じた」、「わかりやすい説明、安全のための工夫も学べた」、「普段のトレーニングに使えることもあつた」などの感想が寄せられました。

今後も、健康福祉に役立つ学びを続けてまいります。

<健康福祉学科>



自宅でできる運動・ストレッチ動画を配信／仙台大学 健康づくり支援班

仙台大学健康づくり支援班は、肩こり・腰痛・膝痛の予防改善ストレッチとご自宅の階段などでおこなえる下半身強化のための運動動画を制作しました。

日々の生活に“運動”を取り入れていますか？ 日常生活の中でできるだけ歩くようにする、自転車を使う、階段とエスカレーターがあれば階段を使うといった心がけと行動が運動することに結びつきます。また、運動の「強度」「時間」「頻度」が少なくても、日常的に身体を動かすという意識を持つことで、自然と全体的な活動量を増やすことができます。

ぜひ、ご自宅で実践してみてください。

動画は仙台大学公式チャンネル（YouTube）で公開中です。



こちらからもご覧ください

<健康づくり支援班>

学校支援ボランティア／増田西小学校からお礼状をいただきました

10月13日、名取市立増田西小学校の荒明聖校長が来訪し、高橋学長にお礼状とお手紙がわたされました。これは名取市教育委員会からの派遣依頼で行った同小学校での水泳指導ボランティア活動（7月～8月 全12回のべ24名の学生ボランティアを派遣）に対してのものです。

荒明校長からは「今夏の学生ボランティア派遣で子どもたちの喜びは言うまでもなく、指導する担任教員の水泳指導にもよい刺激となりました。コロナ禍だからやらないという考えではなく、学生さんを含めて指導者4～6名で40～70名の子どもたちを担当する「新しい水泳指導」を模索し、やれるという実績が1つ増えました。本校の教員からは『校長先生、水泳授業の予定を計画より延ばして9月第2週まで行ってもよいですか？』、『ぜひ来年も仙台大の学生ボランティア派遣をお願いしてもらえませんか？』と嘆願されるほど、教育効果を実感しました。本当にありがとうございました」と、感謝の言葉を頂きました。

本学では今後も学校支援・地域支援ボランティアを通じて、生徒の皆さんや地域の皆さんに感動していただけるように活動に取り組んで参ります。



頂いた生徒からのお手紙やボランティア時の様子



増田西小学校の荒明聖校長（右から2人目）

硬式野球部／4年ぶり7度目のV 仙台六大学野球秋季リーグ

9月25日～10月24日に仙台市・東北福祉大学野球場で行われた仙台六大学野球秋季リーグで本学硬式野球部が4年ぶり7度目の優勝を果たしました。

10月24日の最終戦では本学硬式野球部と8勝1敗で並んだ東北福祉大学と対戦。勝者が優勝となる大一番に見事3-2で勝利しました。

対戦結果は以下の通り

9月25日 対 宮城教育大学	(5-0)	○
9月26日 対 〃	(9-2)	○
10月 2日 対 東北大学	(8-2)	○
10月 3日 対 〃	(5-3)	○
10月10日 対 東北学院大学	(1-0)	○
10月11日 対 〃	(5-2)	○
10月17日 対 東北工業大学	(7-0)	○
10月17日 対 〃	(3-0)	○
10月23日 対 東北福祉大学	(1-7)	●
10月24日 対 〃	(3-2)	○

なお、本学硬式野球部は全国大会をかけた第52回明治神宮野球大会東北地区代表決定戦に仙台六大学野球連盟代表として出場し、10月30日(土)福島県・いわき市グリーンスタジアムで東北公益文科大学(南東北野球連盟第2代表)とから対戦します。

<硬式野球部>



女子サッカー部／河北新報旗争奪 皇后杯東北大会、2年ぶり5度目の優勝

THFA河北新報旗争奪 第40回東北女子サッカー選手権大会 兼皇后杯JFA第43回全日本女子サッカー選手権大会が10月2日～10月10日に日程で開催され、本学女子サッカー部が2年振り5度目の優勝を果たしました。

出場した10チームのうち、全国大会に出場できるのは優勝した1チームのみ。本学は1回戦を(対 尚志高校)5対0、2回戦(対 専修大学北上高校)3対0、準決勝(対 八戸学院大学)3対2で下し順調に決勝へ進みました。

決勝戦は夏の全日本クラブユース選手権で全国第2位の成績を収め勢いにのるマイナビ仙台レディースユースと対戦。試合は前半2分に14番脇田紗弥(健康福祉4年)が相手GKに猛烈なプレスをかけてボールを奪い、スライディングシュートで先制しました。その後は、相手のパスワークに粘り強く対応し、何度かカウンターアタックでチャンスをつくる展開が続きました。

後半も、前線からの激しいプレスでボールを奪い、相手に試合全体を通じてシュートチャンスを与えず、そのまま1対0で勝利しました。

全国大会は11月27日に宮城県・セイホクパーク石巻 石巻フットボール場でASハリマアルビオン(なでしこ1部)と対戦します。

本学女子サッカー部のコンセプトである「攻守にアクションするサッカー」を体現し、東北代表としてプライドを持って戦います。目標はベスト8進出です。

引き続き、応援よろしくお願ひします。

<女子サッカー部>



硬式野球部の川村友斗がプロ野球ドラフト会議で福岡ソフトバンクホークスから育成2位指名

10月11日に2021プロ野球ドラフト会議が行われ、本学硬式野球部の川村友斗（体育4年）が福岡ソフトバンクホークスより育成2位で指名されました。

川村友斗は右投げ左打ちで「走・攻・守」の3拍子が揃い、逆方向にも長打力を発揮できる外野手です。

指名後、本学内にて記者会見が行われ、「周りの方々や、良い環境に恵まれて大学4年間を過ごすことができました。将来は柳田悠岐選手のようなトリプルスリーを取れるような選手になりたい」と今後の意気込みやこれまで支えてもらった皆様への感謝の気持ちを語りました。

本学硬式野球部では7人目のプロ野球選手となります。

【選手プロフィール】

川村 友斗（かわむら ゆうと）
ポジション： 外野手
投 打： 右投左打
身長・体重： 181cm／87kg
出身地： 北海道松前町



育成2位の川村友斗、福岡ソフトバンクより指名あいさつ

2021プロ野球ドラフト会議で福岡ソフトバンクホークスから育成2位で指名を受けた硬式野球部の川村友斗（体育4年）が10月15日、本学LC棟で福山龍太郎アマスカウトチーフ、作山和英アマスカウトチーフ補佐より指名あいさつを受けました。

福山スカウトは「一番の長所は長打力。打撃力を評価していますが、走攻守と高いレベルで揃っている選手だと思いますので、育成指名ではありますが今季支配下登録（2年目）を勝ち取り、1軍で活躍する大関友久選手（2019年度卒）のように一日でも早く活躍して欲しい」と期待を込めました。

川村友斗（体育4年）は指名あいさつを受けて「頑張ってるぞという気持ちになりました。（育成指名を受け）支配下の選手にはまだ足りない部分があるということだと思っているので、必死に野球をやって一日でも早く支配下を勝ち取りたい」と意気込みを語りました。



左から福山龍太郎スカウト、川村友斗（体育4年）、作山和英スカウト

男子サッカー部の武部洸佑が来季から J3 ヴァンラーレ八戸に加入することが内定しました

この度、男子サッカー部の武部洸佑（体育4年）が来季（2022シーズン）から J3 ヴァンラーレ八戸に加入することが内定しました。

【選手プロフィール】



武部洸佑（たけべ こうすけ）

■ポジション：MF

■生年月日：2000年2月9日（21歳）

■身長/体重：168cm/60kg

■出身：青森県八戸市（八戸学院光星高出）

■チーム歴：

ヴァンラーレ八戸U-9→ヴァンラーレ八戸U-12→ヴァンラーレ八戸U-15

→ヴァンラーレ八戸U-18→仙台大学

【武部洸佑選手のコメント】

来季からヴァンラーレ八戸に加入することになりました。

アカデミーの頃から育てていただいた大好きなこのクラブで「緑」のユニフォームを着てプレーできることを大変嬉しく思います。

仙台大学に入学し、吉井監督をはじめとする多くのスタッフの方々に教わり、たくさんのことを学ぶことが出来ました。

家族をはじめ、今まで支えてくださった全ての方々への感謝を忘れずに「全緑」で闘い、ひとつでも多くの勝利に貢献できるように頑張ります。

川平キャンパスAT・S&Cレポート

「高校スポーツの安全を守る」Vol. 42

助手 白坂 広子

女子バスケットボール部 ウィンターカップ宮城県予選優勝！

10月18日、高校バスケットボールのウィンターカップ宮城県予選が行われ、明成高校女子バスケットボール部が優勝しました（ちなみに男子も優勝しました）！！延長戦をしっかりと勝ち切った勝利でした。試合は最初から最後まで目が離せない展開で、点差が開かない、追いつき追いつかれの接戦でした。頑張った生徒のみんな、そして生徒たちをここまで導かれた安達美紀先生と鹿野亜紀先生、私たちATとS&Cも心から祝福しています。

私たちATとS&Cにとって、女子バスケットボール部は施設運営や生徒指導のうえで「基準」になるようなチームです。先生たちのバスケットボールに対する情熱や生徒への愛情、そして一貫したチーム指導は、私たち自身の生徒たちとの関わり方について見本となっています。特にATは多くの怪我人と接していますので、つい厳しいことを避け、守りにはいつてしまう状況ができてしまうことがあります。どの競技においても生徒たちが怪我や体調不良で弱っているときに関わるなかで、どのように体力的な強さや精神的な強さを維持させてあげられるかは常に課題となっています。しかし、女子バスケットボール部は怪我で試合に出られないメンバーであってもチームの一員として、勝ちに貢献することができる存在として同じような厳しさを要求します。

このようなチームの指導方針がより一層チームを強くするのだろうと、今回のこの「優勝」で改めて教えてもらった気がしています。素晴らしいチームの指導者から私たちも教わっていることを自覚し、改めて生徒への指導をしっかりと行っていきたいと考えています。



芝草通信 NO. 30

担当 : 助教 野口 翔

10月の芝生管理 ラグビー場 播種作業を経て現在の状況

9月に冬へ向けて暖地型芝草から寒地型芝草への移行のため播種を行いました（ウィンターオーバーシーディング）。今回は、播種後のグラウンドの状態を紹介します。グラウンドは写真1で示すように赤線を境に品種を変え播種しています。播種後は冬に向けてしっかり根付かせるため4週間の養生期間を設けました。



写真1 10月5日 (播種後1週間) のグラウンド状態

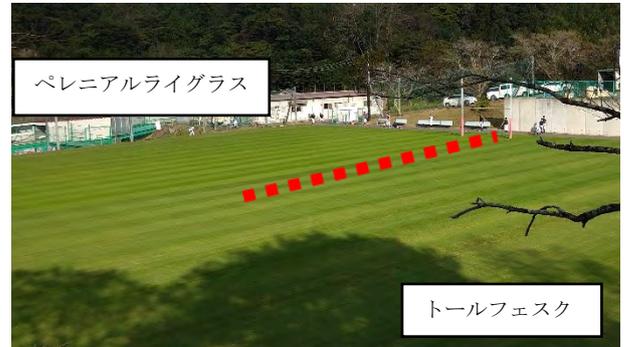


写真2 10月15日 (播種後2週間) のグラウンド状態

写真1より、播種後1週間で色の違いが見られますが、これは発芽が早いペレニアルライグラスと発芽が遅いトールフェスクの発芽のタイミングの違いにより、このような色分けが起きています。

写真2より、播種後2週間経つと発芽が遅れていたトールフェスクも全体的に発芽・生長し、遠目ではペレニアルライグラスと変わらない見た目となります。

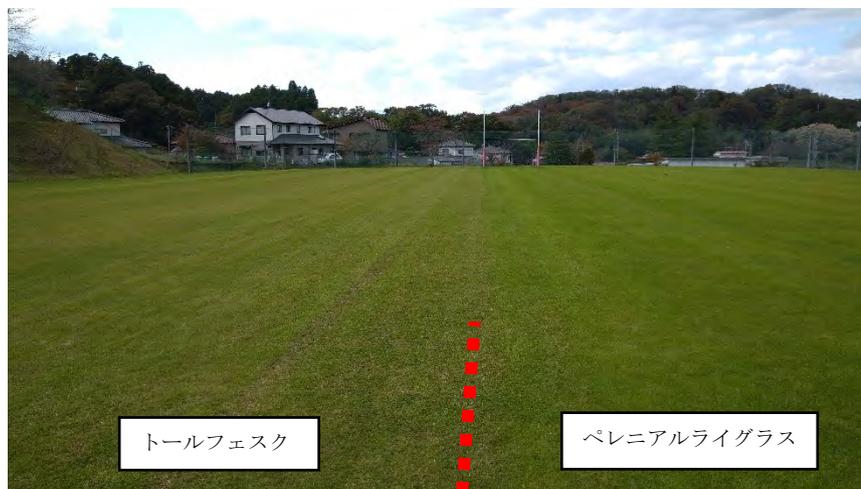


写真3 10月28日 (播種後4週間) のグラウンドの状態

写真3より、播種後4週間では2種の寒地型芝草がグラウンドを覆いましたが、気温が低いため生長も緩やかに止まりつつあります。この後は、春までにこの寒地型芝草をどのように維持管理するかが課題となります。